

第8回 JWRC 水道講座の開催報告

報告者：Japan-YWP 小川 菜穂子

1. 開催概要

- 日時 平成 30 年 1 月 25 日 (木) 15:00～17:00
- 会場 東京都港区虎ノ門 1-15-10 名和ビル 4 階
- 講演
アジア工科大学院 環境資源開発学部長・環境工学管理プログラム教授
Dr. C. Visvanathan 様
「途上国における日本の水専門家の役割」
- 主催 公益財団法人水道技術研究センター（協力 Japan-YWP）

2. 報告内容

今回の JWRC 水道講座は、本年度最後となる第 8 回目となりました。講師はアジア工科大学院の Dr. C. Visvanathan 様をお迎えし、インド、バングラディッシュなどの途上国における様々な水問題の実情と、その問題に対し日本の水専門家にはどのような役割を果たしてほしいか、という視点でご講演頂きました。

様々な水問題の中でも、日本は災害時のインフラ復旧への対応力、連携力が優れており、その技術やノウハウをアジアの都市部でも学んでいきたい、という講演内容が印象的でした。日本国内だけでなく途上国との PPP 事業を今後どのように広げていくかということについて、活発な議論がされておりました。

来年度は東日本で 2 回（6 月～8 月、12 月～2 月）、西日本（9 月～11 月）で 1 回の開催を予定しております。来年度も皆様のご参加をお待ちしております。

3. 発表スライド

（公財）水道技術研究センター様の HP に掲載されています。是非ご参考にしてください。

<http://www.jwrc-net.or.jp/kenshuu-koushuu/handout/kouza.html>



【Dr. C. Visvanathan 様ご講演の様子】



【会場全体の様子】



【Japan-YWP 小野寺共同代表による閉会挨拶】